

嶋立庵だより

嶋立庵とは、江戸時代から続く俳諧道場です。

初代庵主大淀三千風が開き、現在では京都の落柿舎、滋賀の無名庵と並び日本三大俳諧道場と呼ばれているのでござるよ。



嶋立庵大使「えんいくん」

今月の俳句

退院のタクシーに入る

冬日かな

東京都文京区 岡本 千晶

今月の短歌

いもうとの胸にちいさき白百合を
置ひて祖父母は葬場を出づ

石川県金沢市 渡邊 美愛

季節は「冬日」「冬の日」と言えば「冬の日」という意味もあれば、「冬の太陽」「冬の日差し」という意味もある。この句の場合は「冬の日差し」の意である。「退院のタクシー」というのであるから、何日かの入院生活が終わって、待ちに待った「帰宅」の為に「タクシー」に乗ったのであろう。ゆったりとしたタクシーの座席に沈み込むように座ると、窓ガラスを通して「冬の日」が注ぎ込んで来たというのである。「退院」の喜びと、「帰宅」の安心感が伝わってくる。

(嶋立庵庵主 本井 英)

どのような場合も葬場には悲しみが満ちています。人の死は厳粛に受け止められるのが常です。日常の儀式がどんどん簡略になってゆく今日でも、葬場はシーンと静かな気分に覆われます。縁ある人々がひとつの場所に集まって死者を悼むことは、人間にとってとても大切なことでしょう。この歌は、孫の死を悼む祖父母の姿が細やかに描かれています。そこには妹の死を悼む作者もいるのですが、誰も話をしません。それゆえ、重層的にたたみ込まれた各の思いがより深く印象に残るのです。

(西行祭選者 今井 恵子)

講座の申込み・問合せ 嶋立庵 ☎(61)6926

講師 対象 定員 費用 持ち物

講座名	日程	時間	備考
座 禅	5月18日(土)	13:30~14:30	姿勢・呼吸・心を整えます 講 豊田 素道氏(慶林寺住職) 定10人 費500円(入庵料込)
絨毯 展示販売	5月22日(水) ~26日(日)	10:00~16:00 (最終日~15:00)	遊牧民のキリム&部族絨毯展示 費入庵料
伝 筆	5月26日(日)	10:30~正午	温かみのある文字が書けるようになる筆文字教室 講 認定講師わでん伝筆マスター 宮前 礼子氏 対 中学生以上 定10人 費3,850円(材料費込)
花の会	5月29日(水)	14:00~16:00	ブリキの器と観葉の鉢を使った生け花アレンジ 講 府川 葉月氏 定18人 費2,500円(入庵料込) 持 はさみ、タオル、持ち帰り袋
茶と遊ぶ	6月1日(土)	9:30~12:30	家にある道具で釜炒り茶を作ろう(ワークショップ) 講 高野 幸代氏 定6人 費3,000円(お茶菓子付き・入庵料込)

「めいどいんおおいそ」 登録産品販売店紹介

【福月洋装店】

住所：大磯1637 atelier3 2

F 大磯町でひっそりと営んでいる洋服屋です。

登録産品：「波のピンタックアールワンピース」

お店からのひとこと：1点モノのワンピースで暮らしに彩りを添えます。



【肉のハマト】

住所：月京10-19
かたい信用、やわらかい肉

登録産品：「やきとり」

お店からのひとこと：特にオススメは豚肉です。



問 大磯らしい潤いづくり

協議会(大磯商工会)

☎(61)0871

